

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和3年度事業点検・評価調査

5-I-8

5-I-8

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり	取組項目	児童・生徒への取組
節	I.佐渡金銀山のブランドイメージの確立		
事業(施策)名	8 ジオパーク出前授業	事業主体	佐渡市社会教育課
事業実施期間	H28～R4	関連団体	佐渡市世界遺産推進課、佐渡市学校教育課
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 島内の児童・生徒に佐渡金銀山を含む「ジオパーク」の正しい知識を分かりやすく紹介し、地元への関心を高め、郷土愛の醸成を図る。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 島内小・中・高校生を対象に、佐渡金銀山を含む市内ジオサイトの巡検や授業を継続的に開催する。 <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 島内小・中・高校生を対象に、佐渡金銀山を含む市内ジオサイトに関する出前授業を行い、「ジオパーク」の正しい知識と地元への関心を高め、郷土愛の醸成を図る。 年間実施校数10校。 		
	<p>【令和元年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 各小中学校からの要請に応じて出前授業、現地見学会を延べ42回実施し、そのうち10回は金銀鉱脈(石英脈)と形成過程について説明を行った。 <p>【令和2年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 小・中・高校からの依頼に応じた出前授業を延べ75回実施し、そのうち14回を佐渡金銀山の要素を含めた内容で実施した。また、ジオパーク市民講座において、ジオパークと佐渡金銀山との関わりについて、佐渡市世界遺産推進課職員とジオパーク推進室職員が講師となり、連携して実施することができた。 		
事業計画と実績	<p>【R3年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 校長会、佐渡市教育研究会、理科主任会等において、金銀山の要素を含めたジオパークの活用についてのPRを行う。 ● 小・中・高校からの依頼に基づき、ジオパーク推進指導員等が学校へ出向き、総合学習やクラブの時間等を活用し、各種サイトの価値理解、調査、研究等の授業を行う。 (概ね延べ50回程度。同一校での複数回実施も可) <p>【R3年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 小・中・高校からの依頼に応じた出前授業を延べ106回実施し、そのうち14回を佐渡金銀山の要素を含めた内容で実施した。年間実施校数12校。 ジオパーク市民講座等において、ジオパークと佐渡金銀山との関わりについて、佐渡市世界遺産推進課職員とジオパーク推進室職員が講師となり、連携した事業を実施した。また、新たに制作したジオパークオリジナル映像を使って、佐渡金銀山の成り立ちをジオパークの視点で解説した。佐渡金銀山、世界農業遺産、ジオパークとの関連性について、佐渡の成り立ちを含めた総合解説本を作成した。 		
	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 佐渡金銀山がジオパークと世界農業遺産とどのように関連しているか理解が進んでいないことから、関連性を分かりやすく伝えることができる子ども向けの冊子等が必要である。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 佐渡金銀山、世界農業遺産、ジオパークとの関連性について、佐渡の成り立ちを含めた総合解説本について、子どもにわかりやすい副読本を作成し、出前授業や出前講座で活用していく。 		
事業評価	<p>【ゴールに対するR3末の達成度】 ◇ 新型コロナウイルス感染症の影響もあったが、島内の小・中・高校から出前授業の依頼があり、概ね予定どおりに実施できたことからBとする。 〔 A・(B)・C 〕</p>		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。